

◇ 消 防 本 部

- ◎ 消防総務課、警防課(救急管理室を含む。)、情報指令課、予防課、中央消防署、西消防署

4課2署1室15担当7分署が置かれており、職員は消防長以下311人(うち会計年度任用職員4人)である。

事務の分掌は、消防の基本施策の企画・調査、組織・人事、消防団、水火災その他の災害の警防対策、警戒・防御、火災予防施策の立案・実施、救急救助活動等に関するものである。

1 予算の執行状況 (単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	収 入 済 額 支 出 負 担 行 為 額	収 入 未 済 額 予 算 残 額	対 予 算 執 行 率
歳 入	376,096,000	25,795,722	350,300,278	6.86
歳 出	884,678,000	495,514,957	389,163,043	56.01

歳入は予算現額376,096千円に対し、調定額26,205千円、収入済額25,796千円で執行率6.86%となっている。収入未済額の主なものは、県支出金及び市債である。

歳出については、予算現額884,678千円に対し、支出負担行為額495,515千円で執行率56.01%となっている。

2 事務事業の執行状況

(1) 火災の概況

11月末日までの火災件数は29件(建物火災15件、車両火災7件、その他の火災7件)であり、11世帯がり災し、損害額は21,149千円となっている。また、主な出火原因は「放火」「たばこ」「電気機器」「電気装置」「排気管」となっている。

(2) 火災出動等の状況

11月末日までの署別火災出動等の状況は、次のとおりである。

(単位：回、人)

区 分	中 央 消 防 署	臨 港 分 署	吉 永 分 署	富 士 見 台 分 署	大 淵 分 署	西 消 防 署	鷹 岡 分 署	南 分 署	富 士 川 分 署	計
火災出動	19	10	4	7	10	18	13	12	6	99
警戒出動	162	43	62	82	71	120	53	145	37	775
救助出動	49	19	9	21	18	42	16	16	7	197
救出人員	28	8	0	12	8	15	5	3	1	80

(3) 救急出動の状況

11月末日までの救急隊別救急出動状況は、次のとおりである。

(単位：件、人)

区分	中央 消防署	臨港 分署	吉永 分署	富士見 台分署	大淵 分署	臨時 救急隊	西 消防署	鷹岡 分署	南 分署	富士川 分署	計
救急 出動	1,328	441	581	759	737	2	1,098	713	1,119	439	7,217
救急 搬送	1,223	402	527	668	667	2	980	643	988	396	6,496
救急 搬送 人員	1,228	403	527	674	671	2	986	644	993	397	6,525

(4) 装備・施設の整備

11月末日までの消防装備、資機材、施設等の主な整備状況は、次のとおりである。

(単位：千円)

区 分	概 要	金 額
資 機 材 等 購 入	防火衣用乾燥機（西消防署配備） 2台	5,388
	可搬式消防ポンプ 4台	3,564
	消防活動用ドローン 1式	3,857
	高圧空気容器 16本	2,209
施 設 等 備	天間まちづくりセンター耐震性貯水槽築造工事	11,000
	消防団第25分団屋上防水及び外壁改修工事	3,140
	消防団第9分団車庫解体工事	2,915

◇ 会 計 室

出納・審査担当が置かれており、職員は室長以下10人である。

事務の分掌は、歳計・歳計外現金の出納・保管及び記録・管理、収入支出に係る書類の審査及び決算の調製等に関するものである。

1 予算の執行状況

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	収 入 済 額 支 出 負 担 行 為 額	収 入 未 済 額 予 算 残 額	対 予 算 執 行 率
歳 入	1,233,000	1,154,618	78,382	93.64
歳 出	22,907,000	13,151,559	9,755,441	57.41

歳入は予算現額1,233千円に対し、調定額・収入済額ともに1,155千円で執行率93.64%となっている。

歳出については、予算現額22,907千円に対し、支出負担行為額13,152千円で執行率57.41%となっている。

2 事務事業の執行状況

11月末日までの出納事務の処理件数は、次のとおりである。また、庁用共通物品の定期配布(年6回)、随時配布等を実施している。

(単位：件)

名 称	事 務 内 容	摘 要	処 理 件 数
歳計・歳計外現金の 出納事務	収 納 事 務	調 定 決 議 書 等	4,635
		納 入 済 通 知 書 等	358,935
	支 払 事 務	支 出 命 令 書 等	41,812
合 計			405,382

◇ 農業委員会事務局

職員は、局長(農政課長兼務)以下6人(うち会計年度任用職員1人)である。
事務の分掌は、農地の利用調整、農業者年金等に関するものである。

1 予算の執行状況

(単位：円、%)

区 分	予 算 現 額	収 入 済 額 支 出 負 担 行 為 額	収 入 未 済 額 予 算 残 額	対 予 算 執 行 率
歳 入	3,812,000	575,751	3,236,249	15.10
歳 出	15,314,000	9,764,407	5,549,593	63.76

歳入は予算現額3,812千円に対し、調定額・収入済額ともに576千円で執行率15.10%となっている。収入未済額の主なものは、県支出金である。

歳出については、予算現額15,314千円に対し、支出負担行為額9,764千円で執行率63.76%となっている。

2 事務事業の執行状況

(1) 農地法調整事業

農業委員会の委員は条例により19人以内で構成すると定められており、会議では農地の利用調整、権利移動及び転用制限等耕作者地位の安定についての議案を審議している。

11月末日までの申請状況は、次のとおりである。

(単位：件、㎡)

種 類	件 数	面 積
農 地 法 第 3 条	33	60,644
農 地 法 第 4 条	50	33,731
農 地 法 第 5 条	190	97,724
農 地 法 第 18 条	14	46,523
非 農 地 判 定	6	8,192
相 続 税 猶 予 適 格 者 判 定	4	7,704
合 計	297	254,518

(2) 農地の転用状況

11月末日までの農地の転用状況は、次のとおりである。

(単位：件、㎡)

地 目	件 数	面 積
田	114	62,441
畑	126	69,014
合 計	240	131,455